

# フィットネスインストラクターコース

## 3つのポリシー

### 卒業認定の方針(ディプロマ・ポリシー)

フィットネスインストラクターコースでは、健康と感動を人々に与える人材を育成することを目指します。そのため、以下の資質と能力を身につけ、所定の単位を修得した者に卒業を認めます。

1. 心と技能の調和の取れたフィットネスインストラクターとして、即戦力となりえる専門的知識と技術を活用して社会貢献していける能力。
2. フィットネス施設やトレーニング施設で働くために必要なコミュニケーション力を有し、「誰に対しても気配り・目配り・心配りができる」温かい心を持った人間力。
3. 専門的かつ包括的な知識を備え、1対複数人でのグループレッスントレーナーとして多種多様な目的を達成できる知識の保持と実践力。

### <卒業の認定>

本コースの修業年限である2年以上在学し、該当する所定の授業科目及び単位数を修得し、卒業審査に合格した者について学校長が卒業を認定します。また、本コースは修了者に対し「専門士」の称号を付与します。

所定の単位数：66 単位以上

卒業審査にあたっては、次に掲げる2項目に基づき、コース長が判定します。

#### 1. 履修時間の出席率

全科目総授業時数の80%以上の出席率があること。

#### 2. 授業科目ごとの学業成績

開設・選択された全科目において学年末評価が60点以上であること。

なお、卒業の認定は、最終学年の終わりに行います。

### 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

フィットネスインストラクターコースでは、卒業認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)に基づき、次の方針のもとに教育課程を編成し実施します。

1年前期：フィットネスインストラクターとしての基礎を学びます。児童・生徒の体力向上から高齢者の疾病予防そして、パーソナルトレーニングの知識を深めます。

1年後期：4つの専攻(①スポーツ福祉専攻②こども体育専攻③スタジオインストラクター専攻④スイミング&アクア専攻)から、自らの将来像に応じた専攻を選択します。その専攻を軸として、他の分

野(専攻)の資格にもチャレンジできるカリキュラムとします。また、この期に 80 時間以上の学外実習を課し各分野の職業理解と現場適応力、コミュニケーション力を養います。

2年通期：フィットネスインストラクターとしての高度な実践力と専門的知識を養います。学内実習は履正社独自のカリキュラムとなっており、スタジオエクササイズ実践・チャイルドゼミ・介護予防運動実践などのカリキュラムを準備し、在学中にトレーナー・インストラクターとしてデビューし実践力を養います。資格においても本校の独自性があり、各資格対策授業は少人数編成で実施します。

### 入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

フィットネスインストラクターコースでは教育理念および教育目標に基づき、次のような能力や意欲、適正を備えた入学者を求めます。

1. 本コースの教育目標である「健康と感動を人々に与える人材育成」を理解し受け容れることのできる入学者を希望します。
2. 誰もが心身ともに健康であることを望み、地域スポーツの普及、発展に寄与する思いのある入学者を希望します。
3. 「身体を変えたい」「健康でありたい」と望む顧客に求められる人材になるという意味がある入学者を希望します。